



広報 利尻

人口と世帯数

世帯数	1.625
人口	8.247
男	4.166
女	4.081

昭和44年1月31日現在

3, 1969

No. 15号



として保ちましょう。いつか役に立ちます

土の香をなつかしみつつ雪を切る

ロータリー除雪車 H. T. R.

(沓形市街地にて)

議会だより

国に準じ職員の 給与改訂条例を議決

臨時第一回・会期一日間

ことし最初の臨時町議会は、去る一月二十一日招集され、同日開会しました。
今回の臨時町議会では、国に準じて一般職の給与改訂条例を原案どうり議決したほか、次の議案が審議され、昭和四十二年各会計決算を特別委員会に付託したほか、いずれも原案どうり可決しました。

- 議案第一号 昭和四十三年度利用町一般会計補正予算(第四号)
- 議案第二号 昭和四十三年度利用町国民健康保険特別会計補正予算(第三号)
- 議案第三号 昭和四十三年度利用町清掃事業特別会計補正予算(第一号)

議案第四号 町議会議員その他職員の報酬額及び費用弁償額並びに支給方法に関する条例の一部を改正する条例案
議案第五号 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案
議案第六号 職員の勤務時間に関する条例の一部を改正する条例案
議案第七号 職員の休日及び休暇に関する条例案
議案第八号 昭和四十二年度利用町各会計決算認定について

正しい申告で正しい納税を！ 三月十五日は 所得税 住民税 の 申告期限です

ことしも税金の申告時期が近づいてきました。
所得税の申告書を出した人は個人事業税、個人住民税の申告をする必要はありません。
しかし、所得税の申告書を出す必要のない人は、個人事業税個人住民税について申告しなければなりません。

申告書と印鑑を持っておでかけください。
所得税は、前年中の所得について、三月十五日までに確定申告をして納税することになっています

個人事業税は、前年中の事業所得について、三月十五日までに申告をして、八月と十一月の二期に分けて納めることになっています
この税は、昨年の所得金額が二十七万円をこえる人で、所得税の申告書をださなかった人が申告することになっています。

この申告をしなければ、いろいろな控除が認められなくなり、その分だけ余分な税金を納めなければならなくなりますから、忘れずに申告をするようにしてください。

なお、くわしいことは、役場へお問い合わせください。
三十一日 課長、係長会議

個人住民税
個人の町民税と個人の道民税をあわせて三月十五日までに申告し、六月、九月、十一月の三期に分けて納税することになっています。
この税は、前年中の所得金額がおおむね十万円を超えた人、または給与所得者で、給与所得以外の所得があった人は、申告をしなければなりません。
また、扶養控除配偶者控除を受けられるのは十二月三十一日現在生計を一にする十万円以下の配偶者や扶養者です。
申告をしなければ、いろいろな控除が認められなくなり、その分だけ余分な税金を納めなければならなくなりますから、忘れずに申告をするようにしてください。

行政の動き

- 一月 新年交礼会
- 一日 事務始め
- 四日 消防出初式(杵形地区)
- 五日 消防出初式(仙法志地区)
- 六日 消防出初式(仙法志地区)
- 七日 婦人会総会、失業保険認定日
- 八日 仙法志水難救済会出初式町内校長会
- 十日 選挙管理委員会
- 十一日 議会議員協議会
- 十二日 杵形森林愛護組合連合会
- 十三日 自治会長会議、仙法志森林愛護組合総会
- 十四日 統計調査員総会
- 十五日 成人式
- 十六日 出納検査
- 十八日 老人クラブ、砕石事業運営委員会、杵形一本釣総会
- 二十一日 臨時町議会
- 二十二日 心配ごと相談所合同会議
- 二十三日 身体障害者総会、予算編成庁内会議
- 二十四日 遺族会総会、農業委員会
- 二十五日 建設常任委員会、商工会役員会
- 二十七日 決算委員会、民生委員協議会
- 二十八日 決算委員会、杵形小型刺網部会総会、乳幼児検診
- 二十九日 産業振興計画水産部門事務打合せ会
- 三十日 社会教育委員会、失業保険認定日
- 三十一日 課長、係長会議

大企業では、社内退職金制度が広く普及していますが、中小零細企業ではこのような制度のないところが多いようです。

そこで、個々の中小企業の力だけでは実施が困難な退職金制度を中小企業者の相互共済によって国の援助のもとに行なう「中小企業退職金共済制度」があります。

この制度は、中小企業者と中小企業退職金共済事業団が共済契約を結び、自己の企業で働いている従業員が将来のために毎月一定額の掛金を事業団の取扱店となっている金融機関へ払い込みます。

そこで、従業員が退職したときに被共済者である従業員が事業団へ退職金を請求すると直接その者に支払われるしくみになっています。

この制度に加入できるのは、常時雇用する従業員数が三百人（商業・サービス業などは五十

従業員の定着のために

中小企業退職金共済制度に加入を

人)以下の事業主に限られません。

利点として

①事業団の事務費がいっさい国の経費でまかなわれるため、掛金や運用収入がすべて退職金にあてられるため類似の保険や積立金制度にくらべて支給額が多い

②掛金は事業団が法人の場合損金、個人の場合は必要経費として認められた金額が免税扱いとなる

③掛金月額二百円についてみますと三年以上十年未満5%、十年以上一〇%の国の補助金が加算されます。

従って、法律によって設立された事業団が運営しているため安全で確実であり、しかも事務手続きも共済手帳に掛金をそえて代理店の窓口で差し出すだけという簡単な方法がとられています。

焼死者火災をなくそう

万一にそなえ非常口を設けよう

◎最近、火災にともなう死傷者事故が年々増えています。

皆さんの家の火災予防は、だいじようぶでしょうか。

人身事故をともなう火災の原因には色々考えられますが、寒気を防ぐため建物の構造が綿密に造られるようになってきたこと、古い家でも、保温のため目貼りや、窓をビニール幕でおおい密閉していること、内部の材料が化学的に処理され、木材の十倍以上の煙をだすものなどがあげられます。

死者のほとんどが煙の一酸化炭素中毒によるものであることから火災予防には十分配慮することはもとより、万一火災が発生したときは、避難を前提に状況を判断すること、無理した消火は、焼死のもとです。

これには、普段から避難対策を家族全員でよく話し合い、訓練をしておくこと。また非常口を設けて常に除雪しておくようにしましょう。

犬の放し飼いはやめよう

《不用な犬は買い上げます》

犬は昔から、人のよい友でありまた忠実な家族の一員でした。それが飼いかつを誤ると人に咬みついたり、家畜をおそったりして他人に迷惑をかける不用な動物になってしまいます。

現在利尻町に登録されている畜犬は二百六十数頭ありますがその大半が放し飼いされています。このような飼主に対して町では罰則を適用、嚴重に取締り、放し飼いの犬に対しては野犬とみなし殺処分します。

みなさんの家庭で現在飼っている犬が不要になったときや仔犬が生れてそれが不要になったときは捨てることなく役場または支所にもって来て下さい。

町では一頭につき「一五〇円」で買い上げます。

また犬は生後九十一日以上になりますと役場に登録をし、狂犬予防のため、春秋の二回予防注射をしなければなりません。

なくそう野犬の被害

犬が不用になったときは、絶対に捨てないで、役場又は支所へもってきてください。

町では1頭150円で買い上げます。



少年非行化と密接な関係

少年非行化と密接な関係

「シンナー遊びをやめさせよう」「困った流行接着剤遊び」などという新聞記事が目につきます。

では「シンナー遊び、接着剤遊び」とはどんなものでしょうか？

シンナーはお父さんの日曜大工の仕上げに使うペンキを薄めたり坊やのプラモデルの着色用のプラカラーを溶かしたりする刺激性の芳香をもつ液体です。

接着剤は家具やおもちゃの破損など、をくっつけるボンド、セメダインなど、どこの家でもひき出しの中や、棚の上のっているありふれた品です。これ等の物を、ペンキを溶かしたり、物をつける為に使っているうえで、は全く問題にならないのですが、

1 シンナーをハンカチやガーゼ

にしみ込ませて吸い込んだり

2 ボンドやセメダイン等をビニール袋などに押し出し口や鼻を袋の口にあてて吸い込んだり

などをしてシンナーやボンドなどの成分の作用によって意識がモウロウとなり、酒に酔ったような気分になれる……という事です。

年達の間流行しはじめた遊びです。

この種のク禁じられた遊びは従来「睡眠薬遊び」「鎮痛剤遊び」などでとくに非行グループ間で行なわれていたものですが、法律で規制されたり、値段が高いなどということから、簡単に手に入らなくなったのですが、同じようなキメラをもつシンナーやボンドが使われるようになり、入手の容易さが少年の好奇心と結びついて異常な拡がりを見せているのです。

このシンナー遊びは死亡事故や精神異常などと直接結びつき、あるいは少年非行化と密接な関係があるだけにおおざりにできない問題として根絶につとめるとともに絶えず関心を持ち子どもたちをこの危険から防がなければなりません。

稚内警察署沓形警察官派出所

交通事故から命を守るため

酒酔い運転を追放しよう

酒酔い運転はきわめて危険であるところから道交法でも、体内に一定のアルコール分があると酒気帯び運転として固く禁止されています。

- 1 酒を飲んで車を運転すると、道路標識、障害物、歩行者、他の車など、見落したり発見が遅れる。
- 2 運転操作が鈍くなり、反応時間が遅れてタイミングがずれる
- 3 カーブや坂道など当然徐行す

みなさんが毎月納めている国民年金保険料は、どのように運用されているでしょう。

国では、国民年金保険料の半額に相当する額を負担し、国民年金保険料と合せて積み立てています。この積み立て金は

国民年金たより

社会福祉に役立つ 国民年金保険料

みなさんが将来年金をもらうときのために大切に管理されていることはもちろん、また、積み立てた一部が国民年金特別融資として市町村その他に貸出されています。

これは、市町村または民間の

このように、みなさんの納めた保険料は、将来うける年金のためばかりでなく、みなさんや郷土の資産、文化的貯蓄として、また国民すべての幸福の活力素として、いきいきとした働きをしているわけです。

酒を飲んで運転すると自分だけは大丈夫だと思っても、運転しているうちに危険な兆候が出てきますから、酒を飲んだ後は絶対に車を運転しない習慣を身につけることが大切です。

- 2 運転する前には酒は飲まない
- 飲酒運転は生命にかかわるような重大事故につながっています
- 一寸の酒で一生を棒にふることをないよう運転の前に酒を飲むことを絶対によめませう
- 3 運転する人には酒をすまぬ
- 周囲の人も飲酒運転がいかにか危険なものかをよく認識し、運転者には絶対酒をすまぬよう
- にすることが大切です。

稚内警察署沓形警察官派出所

こよみ 三月・四月

- 3月
- 3日 ひなまつり 耳の日
 - 6日 皇后誕生日
 - 7日 消防記念日
 - 18日 彼岸入り
 - 21日 春分の日
 - 24日 彼岸明け
 - 25日 電気記念日 旧針供養
- 4月
- 1日 新学期 エプリルフール
 - 6日 復活祭
 - 7日 世界保健デー
 - 8日 灌仏会 花まつり
 - 10日 婦人週間
 - 11日 メールル法公布記念日
 - 18日 発明の日
 - 20日 通信記念日 郵便週間
 - 28日 切手趣味週間
 - 29日 桑港講和記念日 天皇誕生日



★盛大に行なわれた成人式

昭和四十四年の成人式は去る一月十五日利尻町保健福祉館で成人者多数が出席して盛大に行なわれました。

★恒例の消防出初式

恒例の消防出初式は、去る一月五日、六日の両日沓形地区は保健福祉館で、仙法志地区は公民館で行なわれました。



沓形地区の出初風景

写真
真
報



★子供カルタ大会

沓形青年会主催の子供カルタ大会が去る一月十九日利尻町保健福祉館で行なわれました。



仙法志公民館での出初式



仙法志公民館での懇談会

町民の生の声を

町政に反映

一部落懇談会実施す

町民一人一人の生の声を聞き、今後の町制に反映させる目的で、去る二月三日、四日の両日仙法志地区三ヶ所で部落懇談会が実施されました。当日は、町長始め各担当課長が出席し、長浜地区では長浜青年会館で、久連地区は久連小学校で、神磯から御崎地区は公民館でそれぞれ住民多数が参集し、開催されました。長浜地区では、始めに町長から一般行政報告があり、そのあと部落的な当面する諸問題について町長への要望があり、また久連、仙法志地区では利尻町の産業振興について活発な意見があり、当面する漁業後継者問題についても真剣な討議が交わされました。

連載 保健婦メモ

シリーズ 5

神経痛とリニューマチ

寒くなると身体の不ふしぶしが痛むと云う人がふえてきます。腰が痛むから神経痛カリニューマチではないだろうか。と、いとも簡単に痛みを神経痛やリニューマチと云う言葉でかたづけしてしまっていることも少なくありません。

しかし、痛みの原因は千差万別、したがって治療にも症状に応じた方法が必要となります。そこで冬になると悪化する痛みの病気を拾ってみました。

神経痛もリニューマチもたしかに痛みという共通の症状があり、手足に痛みが起りやすく、いずれも中年以後に多いと思われて長い間混同されてきましたが、実は二十代三十代の女性に多いと云うことです。

神経痛の痛みとリニューマチの痛みの違いは、一、神経痛は、イ 発作的におそろ激しい痛み、ロ 神経が通っている方向に沿っての痛み、ハ その神経が身体の表面に近く通っているところを押すと圧痛がある

以上三つの特ちようがあり、リニューマチはこのような痛みがありません。ではどうして神経痛が起るのでしょうか。神経痛と云うのは脳ずいからでている知覚神経の痛みです。

次にリニューマチの症状

朝、指がこわばった感じから始まり、次に手足全身のこわばり、痛み、はれがあつちこつちにてできます。よくなったり悪くなったりして進行するものが多く、動きにくくなり熱もでて、ついに関節は曲ったまま固定し手足は不自由になって身体障害者になることもあり、主婦にこの患者が多いので社会問題になっていきます。

病気が進んでいる急性期には安静にして睡眠と栄養に心がけ、それを過ぎたなら少しずつ関節運動を行ないます。マッサージや入浴は効果が多いのですが、ばく然と温泉に出かけたりするのは意味がありません。

自分勝手に行なうのではなく専門医の適切な指導を受けて下さい。

とど駆除事業はじまる



ハンターがいとめた海の怪物「とど」

海のギャング

とど絶滅に

御協力を!

今年も愈々海の怪物とどの回游する時期となりました。例年、この時期に回游するとどの数は五百数頭と推定され、盛漁期における漁具漁網資材の被害、また魚族資源の被害は莫大なものです。

利尻町とど対策協議会では、この海のギャング「とど」の絶滅を計る為二月二十五日から毎日杓形栄浜から仙法志御崎間の海上を船にハンターを乗せてパトロールして行ないます。猟銃を使用する危険な事業ですの、海岸でノリ採り等をして居る人達に注意し、危険な事故の起こらない様充分注意しながら行なっています。赤い旗を立てて

いる船がとど駆除実施船ですの、町民の皆様にも充分注意をお願いいたします。

利尻町地名起源 (1)

杓形(くつがた)

杓形の古い呼び名はクツカントであるが、これは岬の方をさした地名であるようだ。現在の杓形港のあるりはリヤコタンと呼んで越冬する部落で、冬になるとここに集って春を待ったのであろう。

杓形のクツカタンはクツ・ウン・カッタのつまつたと思われ、クツは帯状に岩層のあらわれた岩棚のことである。ウンはある。カタンは上のところで、この岬は、クツシユンノツといったところで、山の向こうにある岬という意味である。

固定資産課税台帳の縦覧期間 3月1日から3月20日まで

役場では、固定資産の状況及び固定資産税の課税標準である固定資産の価格を明らかにするために、備え付けの固定資産課税台帳を縦覧に供しております。あなたの固定資産価格がどの様になっているかどのように課税されるか是非この期間に一度御覧下さい。(税務課)

小額送金に一番お得

郵便局の定額小為替の

便利な利用法

○ 二月は入学願書提出の月

二月は入学願書提出の月ですが、そのとき必要なのが、受取料の払い込みです。

○ 受取料は定額小為替が一番

郵便局で受取料を送る方法には定額小為替、普通為替、現金書留などありますが、一番簡単で、送料が安く、安心して送れる、しかも受取った学校側でも処理に便利なのが、郵便局の「定額小為替」です。

○ 「定額小為替を送るときは

郵便局の窓口で「定額小為替」といって、お金と送料（別表参照）を出せば、引き換えた小為替の証書をお渡しします。証書は願書とともに封筒に入れて学校へ送付します。

「定額小為替」は受取料など

百円未満の端数をつけない小額送金のために作られたものです。このほか、同窓会の会費、寄付、通信販売など、七千円までの送金で、百円未満の端数がつかない場合は、証書を組み合わせて送ると、料金が安く便利で

す。証書は、小型でスマートで普通の長封筒なら折らずに入り

「定額小為替」を受取ったと

きは

定額小為替料金表

金額	料金
100円	10
200	
300	
400	
500	
600	
700	
800	20
900	
1,000	30
1,500	
2,000	
2,500	30
3,000	

5,000円送金のとき
3,000円以上のとき
2,000円以下のとき
組み合わせた送金

定額小為替を受取った人は、証書の受領欄に本人の住所氏名を書き、印を押して、近くの郵便局の窓口へ出せば、証書と引き換えに現金を受け取れます。



利尻町杵形連合婦人会

第17回総会で事業計画決定

去る二月五日、利尻町杵形連合婦人会では保健福祉館において第十七回の総会が開催され昭和四十四年度の役員と事業計画等次のように決まりました。

役員名

- 会長 三浦敬子 副会長 田口かほる 津田シゲ 清水伊代子 書記 清水伊代子(兼務) 会計 北村公子
- 会計監査 南和子 幹事 高島光子 佐藤みつえ 河越すみ代 岡田喜枝

- 一月 新年交礼会
- 二月 総会 一夜研

- 修会(ユースホステル)
- 町議会傍聴 三月 団体運営技術講習会(公民館) 四月 料理講習会 六月 他団体との交換会 利尻町婦人団体指導者講習会
- 七月 宗谷地方婦人大会 九月

利尻町婦人団体連絡協議会

役員が決まりました

昭和四十二年六月、利尻町の仙法志、杵形両地域の婦人団体が、相互に交流を図り、新しい郷土づくりに果すことをねらいとして利尻町婦人団体連絡協議会を結成、初代会長に小田桐ヒナさんが選出され、全町婦人大会や団体指導者の育成研修、広報活動等婦人が向上する為の活動が展開されて参りました。昭和四十三年十二月で第一期目の任期が満了し二代目役員が次のように決まりました。

益々活発な活動が期待されます。

- 会長 中川原操 副会長 高島光子 砂田京子 書記 小山田すみ 会計 上木リツ 会計監査 津田シゲ 三浦敬子 理事 馬淵トヨ 古川チエ 小野フサ 河越すみ代 福井和子 沢木キクエ

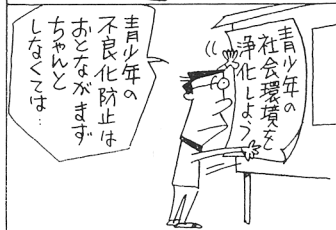
民生委員が一斉改選されました

昨年十二月一日、利尻町の民生委員が一斉改選されました。

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|------|----|----|----|----|
| 入講 武敏 | 神田 義雄 | 沖野キエ子 | 柴田 徳蔵 | 園家 義夫 | 三浦 敬子 | 宮森慎一郎 | 笹本 幸治 | 石垣 則幸 | 戸部 勝子 | 角谷 ミキ | 門田 真一 | 坂 ヨシ | 元井 太郎 | 浜口 コト | 高橋 通司 | 土田 義男 | 佐考源次郎 | 長田 寛 | 氏名 | 住所 | 年令 | |
| | | | | | 富士見町 | 本町 | 本町 | 本町 | 本町 | 本町 | 本町 | 本町 | 本町 | 本町 | 本町 | 本町 | 本町 | 本町 | 本町 | 本町 | 本町 | 本町 |
| | | | | | 四四才 | 四三才 | 七三才 | 五三才 | 四〇才 | 六七才 | 五四才 | 五七才 | 五八才 | 六〇才 | 五五才 | 四五才 | 五四才 | 六一才 | | | | |

敬老会 十月 体育の日 フォークダンス 十一月 第三回利尻町婦人大会(公民館) 十二月 歳末扶け合い運動 随時 広報活動

道楽一家 工藤恒美



区 間	割引額
杵形、稚内	片道 一三〇
仙法志、稚内	片道 一五〇
鴛泊、稚内	片道 一一〇
鬼脇、稚内	片道 一二〇

農林商工係

稚内航路運賃割引制 度を利用しよう

島民のため、道では特別に航路運賃の一部を負担しており、稚内に渡る際は、町より証明書を発行しておりますが、最近これが余り利用されておりますので、稚内に行かれる方は、折角の制度ですから、是非利用しましょう。

なお割引額は、次のとおりです。

昭和四十四年一月十五日は成人の日でした。利尻町でも本年満二十歳に達した該当者の方を招いて成人のお祝をしましたが、この日出席したのは男二十名、女二十四名で大半の方は都合上出席できませんでした。

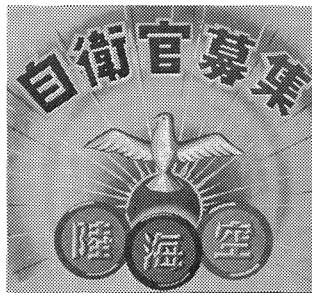
出席できなかった方にも記念品アルバムを贈りたいと思っておりますので役場にお越しの折り教育委員会にてお受けとり下さい。

(教育委員会)



成人式に出席できなかった方へ

自衛官の募集 について



わが国の平和に貢献する誇り高き自衛官は、同時に頼りになる社会人でもあります。

広い知識と教養を身につけ、専門家としていろいろな技術を学ぶことができる充実した自衛隊での生活は、きっと、あなたの将来に役立つことでしょう。

十八才から二十四才までの男子で、自衛官を希望する方はすんで応募して下さい。

志願の受け付けは、役場か自衛

隊地方連絡部、出張所、募集事務所、各部隊で行なっております。

総務係

方籍の窓から

自十二月二十四日 至二月十日

◎出生届 十四日以内に
▼死亡届 七日以内に

◎出産おめでとう

出生者氏名 父 続柄 住所

品川 正彦 康三 長男 緑町

和島 澄代 正美 長女 神居

白幡 千秋 研一 二女 本町

高田 孝裕 政利 二男 本町

葛西 美緒 明俊 二女 日出町

田中美奈子 良一 長女 仙法志磯

◇結婚おめでとうございます

山本 七重 緑町

小林 敏興 泉町

国谷 愛子 泉町

小柳喜之助 種富町

花田レイ子 種富町

鈴木 国雄 新湊

小笠原スエ 新湊

石塚 トキエ 泉町

▼謹んでおくやみ申し上げます

佐々木勝男 杵形字泉町

加藤 ハル 種富町

松山 タヨ 蘭泊

大塚 清一 本町

有櫛作太郎 新湊

新年度の「広報利尻」発行計画について

昭和四十四年度は次のとおり広報紙の発行を計画しております。

第十六号(臨時号) 四月二十日

第十七号 五月 十日

第十八号 七月 十日

第十九号 九月 十日

第二十号(開基七〇年特集号)

第二十一号 十一月十日

十二月十日

企画係

おねがい

明治・大正時代の古い村勢要覧(杵形・仙法志村の)または両村の行事などの写真がありましたら役場企画係へ申し出て下さい。

なお、旧土人の遺跡ならびに土器・石器などの出土品保存の方がありませんたらお知らせ下さい。

発行

昭和44年3月10日

発行者 利尻町役場
編集 総務課企画係
印刷 利礼資材区K